

たつの市定例記者会見資料	
発表年月日	令和7年7月7日(月)
担当課	教育事業部歴史文化財課
電話	0791-75-5450

報道機関各位

体験してみよう!!古代の技術「古代の鏡づくり」に挑戦

古代人と同じ手法で土器や鏡を作ることで古代の技術や工夫を学ぶとともに、市の歴史や文化財に親しむきっかけづくりとして、鏡づくりを実施します。

なお、本事業は新宮宮内遺跡を中心に活動しているボランティアグループ「弥生倶楽部」の協力のもと実施します。

記

1 日 時

第1回 令和7年7月26日(土) 13:30～16:30

第2回 令和7年8月16日(土) 13:30～16:30

※両日とも内容は同じ

2 開催場所 たつの市立埋蔵文化財センター講座体験学習室

3 対 象 小学生以上(ただし、小学生の場合は大人同伴のこと)

4 参加費 800円(材料代等)

5 定 員 定員各回10名 ※先着順とし、多くの方々に参加いただくため、重複して参加することはできません

6 申込方法 7月19日(土)9時から市立埋蔵文化財センターへの電話、兵庫県電子申請共同運営システムで受付。定員になりしだい締切ります。

7 申込・問合せ先 たつの市立埋蔵文化財センター Tel0791-75-5450

古代の鏡づくりについて

古代人と同じように、型（鋳型）に溶けた金属を流し込んで鏡を作ります。仕上げサイズは直径約5.4cmと少し小ぶりの鏡になります。

型は、熱に強い特殊な石こうを使用します。古代の鏡と同じように背面（顔を写す面と逆の面）に自分で文様を刻むことで、鏡に浮き彫り状の文様が出るようにします。

金属（錫を中心とした合金）は、七輪を転用した炉で木炭を燃やして溶かします。単に木炭を燃やしただけでは温度が低く金属が溶けないため、ふいごで空気を送り込んで高温にして溶解します。

溶けた金属を鋳型に流し込み、冷え固まったのち、型を壊して鏡を取り出します。仕上げにサンドペーパー等で磨きます。顔が映るくらいまで磨き上げるのが目標です。

鋳型、ふいごなど主な道具は職員が手作りしたオリジナルのものです。

体験してみよう！古代の技術 2025

オリジナル

古代の鏡づくり

自分だけの鏡を作ってみよう！

【日時】① 7月26日（土） 13時30分～16時30分

② 8月16日（土） 13時30分～16時30分

＊両日申込みはできません。どちらか一方のみとなります。

【場所】 たつの市立埋蔵文化財センター

【募集】 7月19日（土）午前9時から

電話または電子申請にて受け付け

定員：10名（先着順）

小学生以上の方（＊小学生は大人同伴のこと）

【参加費】 800円



電子申請はこちらから

★申込・お問い合わせ先

たつの市教育委員会歴史文化財課(たつの市立埋蔵文化財センター)

たつの市新宮町宮内 16 TEL0791-75-5450

主催：たつの市教育委員会 協力：弥生倶楽部

